



2026 年 10 月 16 日

株式会社ナウキャスト

株式会社 Finatext ホールディングス

**ナウキャスト、商業施設におけるテナントの開業・出店対応業務を
AI で一元管理する「楽テナ」を開発**
～煩雑な工程・書類・連絡を自動整理し、期日通りの開業と確実な収益化をサポート～

AI 時代の金融インフラを提供する Finatext グループの株式会社ナウキャスト(本社:東京都千代田区、代表取締役 CEO:辻中 仁士、以下「ナウキャスト」)は、商業施設のテナント出店を予定どおり開業まで進めるためのプロジェクト管理ツール「楽テナ」を開発したことをお知らせします。2026 年冬に提供を開始する予定です。

本ツールは商業施設を開発・運営する企業向けに、テナント出店に伴う工程・書類・関係者との連絡などの業務を AI によって一元管理し、期日通りの開業および賃料起算日の遵守を強力に支援します。

■背景

商業施設では、テナントの入替や新規出店が決まったあと、開業までに数か月を要することが一般的です。この期間、施設側の担当者は「賃貸借契約の締結」だけでなく、「内装工事や費用の分担決めと見積の調整」「提出された図面の審査」「消防・保健所等への申請確認」「他店舗の営業に配慮した工事日程の調整」など、多岐にわたる業務を同時並行で進めなければなりません。施設・テナント・各種施工業者といった複数の関係者が入り乱れるため、担当者には多大な業務負荷がかかっています。現状の進捗管理は、担当者ごとの Excel やメールに依存するケースが多く見られます。そのため、「最新書類の所在が不明」「次工程のタスクが見えづらい」といった情報の属人化が発生しやすく、一つの遅れが後続工程に波及して予定開業日に間に合わないリスクを孕んでいます。開業の遅延は、テナントの売上機会損失にとどまらず、施設側の賃料発生の遅延にも直結する重大な課題です。

ナウキャストはこれまで、店舗開発 AI エージェント「DataLens 店舗開発」を提供し、出店側の業務支援を行ってきました。データと AI を活用したプロダクトの開発力と、これまで蓄積した出店実務に関する深い業務理解を活かし、商業施設・テナント双方からの出店加速を支援すべく、新たに「楽テナ」を開発しました。

■「楽テナ」について

「楽テナ」は、テナントの出店決定から開業に至るまでの煩雑な工程・書類・関係者間の連絡を、AI を活用して一元管理するプロジェクト管理ツールです。

現場の担当者が負担なく日々の管理を行えるよう、直感的な操作性により手入力の手間を最小限に抑えている点大きな特長です。受領した書類や現場で使われているメール・Excel 等をアップロードするだけで、AI が内容の読み取り、進捗の自動更新、書類リスクの指摘、期日前アラートや次に着手すべきタスクの提示までを自動で行います。加えて、日々の細かな進捗やステータスの変更も、AI との対話ベースで簡単に入力・更新することができます。また、進捗状況は関係者間で安全に社内共有できるため、業務のブラックボックス化を防ぎます。

なお、工事区分・費用負担・契約・承認・開業可否といった重要な判断業務はこれまでどおり担当者が行います。本ツールが情報整理と進捗管理を引き受けることで、担当者が「判断」という本来のコア業務に集中できる環境を構築します。

○主な管理機能

- ・アップロードされた書類(契約書・PDF・Excel 等)からの AI による自動情報抽出・進捗記録
- ・施設・区画に紐づく出店案件の登録と一覧管理
- ・タスクの担当者、期限の管理

- ・先行タスクの遅れによる後続工程への影響を自動で可視化・警告
- ・設計図書、工事申請書、覚書などの保管と最新版の管理
- ・案件ごとの進捗と、開業までの残作業の可視化

<操作画面イメージ>

【タスク管理画面】

担当者Aさん、おはようございます

案件・工程・タスク・連絡・アクティビティを横断して答えます。記録も更新も、この会話から行えます。

今日のタスクを教えてください

■ 概テナ

本日 2026/08/06 (木) の担当分です。予定が 2 件、動かすべきタスクが 4 件あります。

今日の予定

10:00 デザイン審査 定例 / 大森店 会議室 (サンプルA)

15:30 サンプルC 条件打合せ / オンライン

期限切れ 1件

フロアガイド掲載の原稿を提出する (サンプルB)

前日 08/05・1日超過 / 広報部・Eメール

テナントからロゴデータが来着。

今日・明日が期限 2件

増入日の議合を調整する (M-02 と M-08)

前日 08/07・残り1日 / サンプルB 三宅様・館内工事事務局・通話

B工事見積の再提出を指定業者B社に督促する

前日 08/08・残り2日 / 指定業者B社 田村様・Eメール

今期中 1件

排煙ダクトの負担を工事区分表に反映して再締結する

前日 08/14・残り0日 / サンプル運営会社A 中西様・打合せ

最初に着手するなら「増入日の議合」です。8/21のグランドオープンが動かせず、他の3件より復旧の余地が小さいためです。

検索

サンプルA

サンプルB

本日の予定表

メッセージを入力

送信

案件管理 / サンプルA

サンプルA (株式会社サンプル)

サンプルA 建設 A 6 6 3 年 2026/08/06

いま進めている工程

館側デザイン審査 (意匠・ファサード・サイン・照度)

前日 2026/08/07 (残り1日) 該当 館側 進行中

サイン高さの内装制限値をデザイン審査で確認する

2026/08/07 (残り1日) 館側デザイン審査 打合せ 館側 担当A

今日のタスク一覧

2件

B工事見積の再提出を指定業者B社に督促する

2026/08/08 (残り2日) 指定業者B社 田村様

排煙ダクトの負担を工事区分表に反映して再締結する

2026/08/14 (残り0日) サンプル運営会社A 中西様

タスクを見る

この工程のタスク 1件

タスクを見る

関連タスク 2件

B工事見積 0812.pdf

0812 0812

B工事見積使用期限

0812

タスクを見る

更新の排煙経路

更新タスク

更新タスク

タスク

54件。タスクは進捗がわかるように表示する。開くと、進捗について、何をすべきかわかる。

タスク1件

+

追加

タスク

54件。タスクは進捗がわかるように表示する。開くと、進捗について、何をすべきかわかる。

タスク1件

+

追加

タスク

54件。タスクは進捗がわかるように表示する。開くと、進捗について、何をすべきかわかる。

タスク1件

+

追加

【スケジュール管理画面】

担当者Aさん

案件管理 / サンプルA

サンプルA (株式会社サンプル)

サンプルA 建設 A 6 6 3 年 2026/08/06

検索

サンプルA

コスメラボ

本日の予定表

対応期日の近いタスクを教えてください

■ 概テナ

遅延は 3 件です。工程 1 件・タスク 2 件。打ち手と連絡先をつけます。

1. B工事見積の取得と調整 / サンプルA

前日 07/24 に対し 13日超過。指定業者 2 社のうち B社が未提出。

開業 11/01 から逆算した最遅提出は 08/20。見積提出の期限は 08/12。

打ち手 → B社へ再催促し 08/12 を期限として明示する。応じない場合は業者切替をオーナーに諮る。

連絡先 → 指定業者B社 田村様 (Eメール / 前日確認 07/24・返信なし)

2. フロアガイド掲載の原稿 / コスメラボ

前日 08/05 を 1日超過。テナントからロゴデータが来着。

打ち手 → ロゴを待たず。店名・業種・紹介文 (40字) だけ先に送る。

連絡先 → 広報部 (Eメール)。コスメラボ 三宅様 (ロゴ督促)

3. 排煙ダクトの負担 / サンプルA

前日 前だが要注意。口頭合意が重要。工事区分表のどちらにも落ちていない。総算 420万円。

過去 12 月分。この不一致のまま着工した 3 件すべてで竣工後に再交渉が発生。

打ち手 → 08/14 の寄附議案までに工事区分表 v2 を用意する。

連絡先 → サンプル運営会社A 中西様 (打合せ)

いちばん効くのは 1 の再催促です。下書きを作りますか。

催促メールを作る

他の2件も下書きする

あとで

1の催促メールを作って

*** 過去のやり取りと工程から下書き中

メッセージを入力

送信

案件管理 / サンプルA

サンプルA (株式会社サンプル)

サンプルA 建設 A 6 6 3 年 2026/08/06

タスク

54件。タスクは進捗がわかるように表示する。開くと、進捗について、何をすべきかわかる。

タスク1件

+

追加

タスク

54件。タスクは進捗がわかるように表示する。開くと、進捗について、何をすべきかわかる。

タスク1件

+

追加

タスク

54件。タスクは進捗がわかるように表示する。開くと、進捗について、何をすべきかわかる。

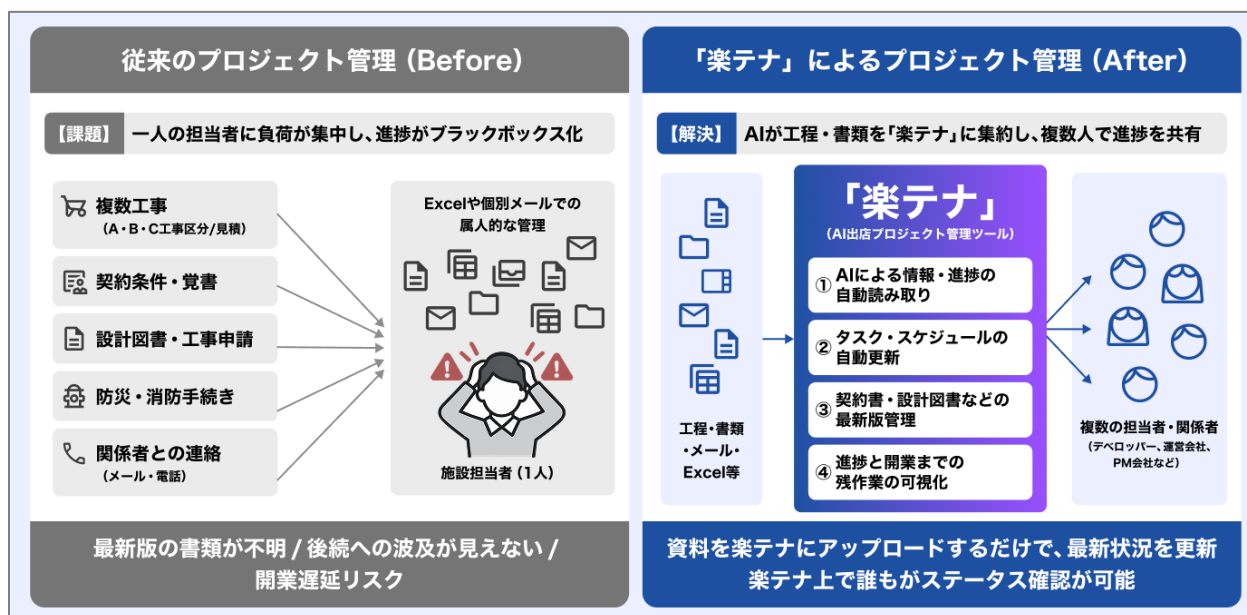
タスク1件

+

追加

2

<「楽テナ」導入前後のプロジェクト比較>



■今後の展開

「楽テナ」は、2026 年冬よりトライアルの受付を開始いたします。正式版の提供は 2027 年春以降を予定しております。さらに今後は、施設に出店するテナント企業側に向けた業務管理ツールの展開も予定しており、既存の申請・運営システムとの連携も進めてまいります。

■「楽テナ」の導入に関するお問い合わせ窓口

株式会社ナウキャスト お問い合わせフォーム

https://nowcast.co.jp/?form=demo_request_start

以 上

【Finatext グループと株式会社ナウキャストについて】

Finatext グループは、「金融を“サービス”として再発明する」をミッションに掲げ、AI 時代の金融インフラを提供する企業グループです。金融サービスのあるべき姿をユーザー視点から見直し、パートナー事業者と共に新しい金融サービスを開発する「株式会社 Finatext」、オルタナティブデータ解析サービスの「株式会社ナウキャスト」、証券ビジネスプラットフォームを提供する「株式会社スマートプラス」、次世代型デジタル保険の「スマートプラス少額短期保険株式会社」、貸金サービスに必要なシステムや業務を一気通貫で提供する「株式会社スマートプラスクレジット」といった事業会社を擁し、「金融がもっと暮らしに寄り添う世の中」の実現を目指しています。



会社名 : 株式会社 Finatext ホールディングス
 代表者 : 代表取締役社長 CEO 林 良太
 証券コード : 東証グロース市場 4419
 設立 : 2013 年 12 月
 所在地 : 東京都千代田区九段北一丁目 8 番 10 号
 住友不動産九段ビル 9 階
 公式サイト : <https://finatext.com/>

■株式会社ナウキャスト

株式会社ナウキャストは、東京大学経済学研究科渡辺努研究室における「東大日次物価指数(現:日経 CPINow)」プロジェクトを前身として 2015 年に設立された、オルタナティブデータのリーディングカンパニーです。AI 時代の金融インフラを提供する Finatext グループにおいて、データ AI 事業を担っています。POS データやクレジットカードの決済データ、求人広告データなどの「オルタナティブデータ」を多数扱い、生成 AI 活用とデータ基盤構築の両輪で事業者の業務支援に取り組んでいます。また、独自の経済指数を開発し、経済統計のリアルタイム化、企業の経営戦略の見える化を行い、国内外 250 社以上の金融機関、シンクタンク、政府、政府系金融機関、海外ヘッジファンド等の資産運用、経済調査業務を支援しています。

会社名	: 株式会社ナウキャスト
代表者	: 代表取締役 CEO 辻中 仁士
設立	: 2015 年 2 月
所在地	: 東京都千代田区九段北一丁目 8 番 10 号 住友不動産九段ビル 9 階
公式サイト	: https://nowcast.co.jp/